

**事業名** [文化をつむぐミュージアム 暮らしのなかのSDGs  
Shima Rich しまリッチ 伝統から未来へ]

**実施主体** 佐渡市教育委員会 社会教育課 佐渡学センター

**参加対象** 一般

**内容** 世代を超えた暮らしぶりを示す博物館の里海、里山、平野の資料からSDGsについて考える。地域と密接なかかわりを持っている様々な資料を「文化資源」としてとらえ、これからの生き方を考える。(講義形式)

	期日・時間	テーマ	講師等
1	10月 27日 (金) 13:30~15:00	どんぐりの森は加茂湖の恋人	上横山自然公園をつくる会代表 室岡 甚一 様
	内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・佐渡での実践例：小学校と協働で、「どんぐりの森」をつくる活動をしている</li> <li>・植樹でなく、育樹。佐渡の自然の豊かさを活かす「植えない森づくり」を提案する</li> <li>・14:30~ 館長による博物館展示解説</li> </ul>	
	期日・時間	テーマ	講師等
2	11月 10日 (金) 13:30~15:00	東日本大震災を乗り越える海の恵み	東北大学災害科学国際研究所 川島 秀一 様
	内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・周期で繰り返す災害と大漁</li> <li>・漁師の自然観と漁撈習俗</li> <li>・「巡り」と「恵み」の思想</li> <li>・海はすべての「よきもの」の源泉</li> </ul>	
	期日・時間	テーマ	講師等
3	11月 20日 (月) 13:30~15:00	神様からの贈りもの ーイカ釣りのわざは海峡を越えてー	両津郷土博物館館長 池田 哲夫
	内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新潟県には海がある 海が伝える民俗の伝播 過去から未来を考える</li> <li>・イカを追って漁師が移動し、釣具、加工技術なども広がった(技術伝播)</li> </ul>	
	期日・時間	テーマ	講師等
4	12月 1日 (金) 13:30~15:00	島で生きるということ	日本離島センター調査研究部 長 三木 剛志 様
	内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境・風景を守る「0次産業」という分野について</li> <li>・日本列島の多くの島の事例から、伝統芸能や文化の継承について考える</li> </ul>	
	期日・時間	テーマ	講師等
5	12月 9日 (土) 13:30~15:00	歴史・民俗学から考える これからのムラ(むら・村)づくり	国立歴史民俗博物館名誉教授 福田 アジオ 様
	内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「限界集落」と名付けられることで皆の認識が変わってしまう</li> <li>・ムラの組み立てを歴史・民俗など多方面から分析する</li> <li>・暖かい社会としてのムラを目指すことが共同体持続の鍵となる</li> </ul>	



**問合せ先** 佐渡市教育委員会社会教育課佐渡学センター